

主催:公益財団法人泉屋博古館、日本経済新聞社

特別協力:筑西市、公益財団法人波山先生記念会、廣澤美術館

企画協力:株式会社キュレイターズ

出品目録

※作者名のない作品はすべて板谷波山の作品です。

※出品作品は都合により予告なく変更することがあります。

※キャプションに掲載されている番号は展覧会図録の作品No.となります。

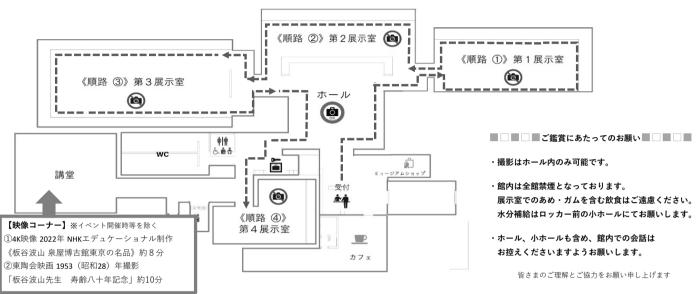
※作品名はご所蔵先の名称に拠るものです。

※リストの並びは展示の順序と異なる場合があります。

※本会期中、展示替の予定はありません。

休館日/月曜日 *金曜は午後7時まで開館(入館は閉館の30分前まで) 2 0 2 2 開館時間 3 /午前11時—午後6時 thu. 18 sun. ITAYA Hazan: The 150th Anniversary of his Birth Ŧi. その麗しき作品と生涯 近代陶芸の巨匠、





指定	作品名	作者名	制作年代	所蔵	図録番号
≪ホール	≫ 序章 ようこそ、波山芸術の世界へ				
	彩磁更紗花鳥文花瓶 さいじさらさかちょうもんかびん		1919(大正8)年頃	泉屋博古館東京蔵	10
≪第1展	示室≫ 序章 ようこそ、波山芸術の世界へ ∕ 第Ⅰ章 「波山	」へのみちのり			
	彩磁草花文花瓶 さいじそうかもんかびん		大正後期	廣澤美術館蔵	88
	彩磁瑞花祥鳳文花瓶 さいじずいかしょうほうもんかびん		1916(大正5)年	MOA美術館蔵	8
	葆光彩磁草花文花瓶 ほこうさいじそうかもんかびん		1925(大正14)年	個人蔵	7
	葆光彩磁牡丹文様花瓶 ほこうさいじぼたんもんようかびん		1922(大正11)年	東京国立近代美術館蔵	11
	彩磁蕗葉文大花瓶 さいじふきはもんだいかびん		1911(明治44)年頃	廣澤美術館蔵	1
	太白磁紫陽花彫嵌文花瓶 たいはくじあじさいちょうがんもんかひ	<i>`</i>	1916(大正5)年頃	廣澤美術館蔵	9
	茶釉花下対禽形彫文花瓶 ちゃゆうかかついきんがたほりもんかひ	[:] ل	1914(大正3)年	泉屋博古館東京蔵	3
	葆光彩磁孔雀尾文様花瓶 ほこうさいじくじゃくおもんようかびん	,	大正初期	茨城県陶芸美術館蔵	5
	彩磁呉須絵三耳壺 さいじごすえさんじこ		1942(昭和17)年頃	東京黎明アートルーム蔵	16
	彩磁延壽文花瓶 さいじえんじゅもんかびん		1936(昭和11)年頃	茨城県陶芸美術館蔵	15
	彩磁延年紋様花瓶 さいじえんねんもんようかびん		1921(大正10)年	廣澤美術館蔵	86
	彩磁紫陽花模様花瓶 さいじあじさいもようかびん		1915(大正4)年	個人蔵	6
	葆光彩磁牡丹文様花瓶 ほこうさいじぼたんもんようかびん		大正後期	佐野市立吉澤記念美術館蔵	79
茨城県指定 有形文化財	氷華磁仙桃文花瓶 ひょうかじせんとうもんかびん		1923(大正12)年頃	茨城県陶芸美術館蔵	12
芸術家	を志して一東京美術学校時代				
	元禄美人 げんろくびじん		1894(明治27)年	東京藝術大学	31
≪第2展	示室≫ 第Ⅰ章 「波山」へのみちのり				
	海岸燈台之図 かいがんとうだいのず	河久保正名	1902(明治35)年	泉屋博古館東京蔵	特別出品
	図案 ずあん		明治20年代	個人蔵	30
	人物画 じんぶつが		明治20年代	個人蔵	29
	ひきがえる		1893(明治26)年	板谷波山記念館蔵	27
	頼朝と文覚 よりとも と もんがく		1893(明治26)年頃	個人蔵	28

指定	作品名	作者名	制作年代	所蔵 ————————————————————————————————————	図録番号
	三猿置物 さんざるおきもの	高村光雲	1931(昭和6)年	稲荷山 光明院蔵	参考作。 5
	手 て	高村光太郎	1902(明治35)年	個人蔵	参考作 6
	三島手雲鶴文茶盌 [板谷増太郎旧蔵] みしまでうんかくもんちゃわん いたやますたろうきゅうぞう		江戸時代後期	板谷波山記念館蔵	参考作 1
	鈴木作平像 すずきさくへいぞう		1902(明治35)年	 しもだて美術館蔵	18
	瓜生岩子像 うりゅういわこぞう	 高村光雲	1899(明治32)年	板谷波山記念館蔵	参考作
	観音聖像 かんのんせいぞう		昭和10-30年代	板谷波山記念館蔵	3 24
	鳩杖 はとづえ		1933-51(昭和8-26)年頃	板谷波山記念館蔵	23
	紫金磁珍果文花瓶 しこんじちんかもんかびん		1942(昭和17)年	 しもだて美術館蔵	25
	少年・少女像 しょうねん・しょうじょぞう		1898-1903(明治31-36)年頃		33
	海水着少女像 かいすいぎしょうじょぞう		1903(明治36)年頃		37
			1898-1903(明治31-36)年頃	板谷波山記念館蔵	32
	鴨形花瓶 かもがたかびん		1901(明治34)年頃	石川県立工業高等学校蔵	34
	マジョリカ写銀杏葉文皿[銘 玉蘭]	IF () to the			
	マジョリカうつしいちょうもんさら めい ぎょくらん	板谷波山・まる 	明治末期	個人蔵	21
	マジョリカ写百合文皿 [銘 玉蘭] マジョリカうつしゆりもんさら めい ぎょくらん	板谷波山・まる	明治末期	筑西市(神林コレクション)蔵	19
	マジョリカ写向日葵文皿 [銘 玉蘭] マジョリカうつしひまわりもんさら めい ぎょくらん	板谷波山・まる	明治末期	筑西市(神林コレクション)蔵	20
	彩磁菊花図額皿 さいじきくかずがくざら		1911(明治44)年	しもだて美術館蔵	22
	彩磁山葡萄小禽模様花瓶 さいじやまぶどうしょうきんもようかびん	板谷玉蘭	明治末期~大正前期	泉屋博古館東京蔵	参考作
	彩磁桜草文小花瓶 さいじさくらそうもんしょうかびん		明治末期~大正前期	筑西市(神林コレクション)蔵	4 54
	彩磁藤文花瓶 さいじふじもんかびん		 明治末期	板谷波山記念館蔵	53
				板谷波山記念館蔵	参考道
					4
	焼成失敗作 しょうせいしっぱいさく		1907(明治40)年	板谷波山記念館蔵	参考資
第3』		ァンギャルド波山	1907(明治40)年	板谷波山記念館蔵	参考資 1
	焼成失敗作 しょうせいしっぱいさく 環示室≫第Ⅱ章 ジャパニーズ・アール・ヌーヴォー/陶芸革新 ―アヴ アース 大】	アンギャルド波山	1907(明治40)年	板谷波山記念館蔵	参考資
	展示室≫第∥章 ジャパニーズ・アール・ヌーヴォー/陶芸革新―アヴ -	アンギャルド波山	1907(明治40)年	板谷波山記念館蔵板谷波山記念館蔵	参考道 1 参考道
	展示室≫第∥章 ジャパニーズ・アール・ヌーヴォー/陶芸革新―アヴ アース 大】	アンギャルド波山	1907(明治40)年		参考道 1 参考道 3 参考道
	展示室≫第∥章 ジャパニーズ・アール・ヌーヴォー/陶芸革新 ―アヴィース 大】 窯焚日記 かまたきにっき	アンギャルド波山	1907(明治40)年	板谷波山記念館蔵	参考資 1 参考資 3 参考資 2
	展示室≫第∥章 ジャパニーズ・アール・ヌーヴォー/陶芸革新一アヴァース 大】 窯焚日記 かまたきにっき 釉薬調合帳 ゆうやくちょうごうちょう	アンギャルド波山	1907(明治40)年	板谷波山記念館蔵板谷波山記念館蔵	参考道 1 参考道 3 参考道 2 39
	展示室≫第Ⅱ章 ジャパニーズ・アール・ヌーヴォー/陶芸革新一アヴ アース 大】 窯焚日記 かまたきにっき 釉薬調合帳 ゆうやくちょうごうちょう マジョリカ写陶片 マジョリカうつしとうへん	アンギャルド波山	1907(明治40)年	板谷波山記念館蔵 板谷波山記念館蔵 個人蔵、板谷波山記念館蔵	参考資 1 参考資 3 参考資 2 39
	 展示室≫第Ⅱ章 ジャパニーズ・アール・ヌーヴォー/陶芸革新ーアヴァース 大】 窯焚日記 かまたきにっき 釉薬調合帳 ゆうやくちょうごうちょう マジョリカ写陶片 マジョリカうつしとうへん 飛鳥山焼陶片 あすかやまやきとうへん 	アンギャルド波山	1907(明治40)年	板谷波山記念館蔵 板谷波山記念館蔵 個人蔵、板谷波山記念館蔵 個人蔵	参考章 1 参考章 3 参考章 2 39 38
	 展示室≫第Ⅱ章 ジャパニーズ・アール・ヌーヴォー/陶芸革新一アヴァース 大】 窯焚日記 かまたきにっき 釉薬調合帳 ゆうやくちょうごうちょう マジョリカ写陶片 マジョリカうつしとうへん 飛鳥山焼陶片 あすかやまやきとうへん 彩磁陶片 さいじとうへん 	アンギャルド波山	1907(明治40)年	板谷波山記念館蔵 板谷波山記念館蔵 個人蔵、板谷波山記念館蔵 個人蔵	参考章 1 参考章 3 参考章 2 39 38 43 42
	展示室≫第Ⅱ章 ジャパニーズ・アール・ヌーヴォー/陶芸革新一アヴァース 大】 窯焚日記 かまたきにっき 釉薬調合帳 ゆうやくちょうごうちょう マジョリカ写陶片 マジョリカうつしとうへん 飛鳥山焼陶片 あすかやまやきとうへん 彩磁陶片 さいじとうへん 葆光青磁陶片 ほこうせいじとうへん	アンギャルド波山	1907(明治40)年	板谷波山記念館蔵 板谷波山記念館蔵 個人蔵、板谷波山記念館蔵 個人蔵 個人蔵	参考章 1 参考章 3 参考章 2 39 38 43 42 45
	展示室≫第Ⅱ章 ジャパニーズ・アール・ヌーヴォー/陶芸革新一アヴァース 大】 窯焚日記 かまたきにっき 釉薬調合帳 ゆうやくちょうごうちょう マジョリカ写陶片 マジョリカうつしとうへん 飛鳥山焼陶片 あすかやまやきとうへん 彩磁陶片 さいじとうへん 株光青磁陶片 ほこうせいじとうへん 水華磁陶片 ひょうかじとうへん	アンギャルド波山	1907(明治40)年	板谷波山記念館蔵 板谷波山記念館蔵 個人蔵、板谷波山記念館蔵 個人蔵 個人蔵 個人蔵	参考章 1 参考章 3 参考章 2 39 38 43 42 45
	展示室≫第Ⅱ章 ジャパニーズ・アール・ヌーヴォー/陶芸革新一アヴァース 大】 窯焚日記 かまたきにっき 釉薬調合帳 ゆうやくちょうごうちょう マジョリカ写陶片 マジョリカうつしとうへん 飛鳥山焼陶片 あすかやまやきとうへん 彩磁陶片 さいじとうへん 葆光青磁陶片 ほこうせいじとうへん 水華磁陶片 ひょうかじとうへん 青磁陶片 せいじとうへん	アンギャルド波山	1907(明治40)年	板谷波山記念館蔵 板谷波山記念館蔵 個人蔵、板谷波山記念館蔵 個人蔵 個人蔵 個人蔵 個人蔵 個人蔵	参考章 1 参考章 3 参考章 2 39 38 43 42 45 46
	展示室≫第Ⅱ章 ジャパニーズ・アール・ヌーヴォー/陶芸革新一アヴァース 大】 窯焚日記 かまたきにっき 釉薬調合帳 ゆうやくちょうごうちょう マジョリカ写陶片 マジョリカうつしとうへん 飛鳥山焼陶片 あすかやまやきとうへん 彩磁陶片 さいじとうへん 葆光青磁陶片 ほこうせいじとうへん 水華磁陶片 ひょうかじとうへん 素磁陶片 せいじとうへん 鉄釉 (窯変) 陶片 てつゆう (ようへん) とうへん 辰砂釉陶片 しんしゃゆうとうへん		1907(明治40)年	板谷波山記念館蔵 板谷波山記念館蔵 個人蔵、板谷波山記念館蔵 個人蔵 個人蔵 個人蔵 個人蔵 個人蔵 個人蔵 個人蔵 個人蔵 個人蔵	参考道 3 3 参考道 2 39 38 43 42 45 46 49
	展示室≫第Ⅱ章 ジャパニーズ・アール・ヌーヴォー/陶芸革新一アヴァース 大】 窯焚日記 かまたきにっき 釉薬調合帳 ゆうやくちょうごうちょう マジョリカ写陶片 マジョリカうつしとうへん 飛鳥山焼陶片 あすかやまやきとうへん 彩磁陶片 さいじとうへん 株光青磁陶片 ほこうせいじとうへん 水華磁陶片 ひょうかじとうへん 青磁陶片 せいじとうへん 鉄釉 (窯変) 陶片 てつゆう (ようへん) とうへん 辰砂釉陶片 しんしゃゆうとうへん 高麗青磁写 (象嵌) 陶片 こうらいせいじうつし (ぞうがん) とうへ		1907(明治40)年	板谷波山記念館蔵 板谷波山記念館蔵 個人蔵、板谷波山記念館蔵 個人蔵 個人蔵 個人蔵 個人蔵 個人蔵 個人蔵 個人蔵 個人蔵	参考美 1 参考美 3 参考美 2 3 3 9 43 43 44 45 46 49 48
	展示室≫第Ⅱ章 ジャパニーズ・アール・ヌーヴォー/陶芸革新一アヴァース 大】 窯焚日記 かまたきにっき 釉薬調合帳 ゆうやくちょうごうちょう マジョリカ写陶片 マジョリカうつしとうへん 飛鳥山焼陶片 あすかやまやきとうへん 彩磁陶片 さいじとうへん 葆光青磁陶片 ほこうせいじとうへん 赤華磁陶片 ひょうかじとうへん 鉄軸 (窯変) 陶片 てつゆう (ようへん) とうへん 辰砂釉陶片 しんしゃゆうとうへん 高麗青磁写 (象嵌) 陶片 こうらいせいじうつし (ぞうがん) とうへ 淡黄磁陶片 たんおうじとうへん		1907(明治40)年	板谷波山記念館蔵 板谷波山記念館蔵 個人蔵、板谷波山記念館蔵 個人蔵 個人蔵 個人蔵 個人蔵 個人蔵 個人蔵 個人蔵 個人蔵 個人蔵 個人	参考章 1 参考章 3 参考章 2 39 38 43 42 45 46 49 48
	展示室≫第Ⅱ章 ジャパニーズ・アール・ヌーヴォー/陶芸革新一アヴァース 大】 窯焚日記 かまたきにっき 釉薬調合帳 ゆうやくちょうごうちょう マジョリカ写陶片 マジョリカうつしとうへん 飛鳥山焼陶片 あすかやまやきとうへん 彩磁陶片 さいじとうへん 葆光青磁陶片 ほこうせいじとうへん 水華磁陶片 ひょうかじとうへん 大離、(窯変) 陶片 てつゆう (ようへん) とうへん 振動情 しんしゃゆうとうへん 高麗青磁写 (象嵌) 陶片 こうらいせいじうつし (ぞうがん) とうへ 淡黄磁陶片 たんおうじとうへん 葆光彩磁草花文花瓶陶片 ほこうさいじそうかもんかびんとうへん	h	1907(明治40)年	板谷波山記念館蔵 板谷波山記念館蔵 個人蔵、板谷波山記念館蔵 個人蔵 個人蔵 個人蔵 個人蔵 個人蔵 個人蔵 個人蔵 個人蔵 個人蔵 個人	参考美 1 参考美 3 参考美 2 3 3 9 43 43 44 45 46 47 44 51
	展示室≫第Ⅱ章 ジャパニーズ・アール・ヌーヴォー/陶芸革新一アヴァース 大】 窯焚日記 かまたきにっき 釉薬調合帳 ゆうやくちょうごうちょう マジョリカ写陶片 マジョリカうつしとうへん 飛鳥山焼陶片 あすかやまやきとうへん 彩磁陶片 さいじとうへん 葆光青磁陶片 ほこうせいじとうへん 素磁陶片 せいじとうへん 鉄釉 (窯変) 陶片 てつゆう (ようへん) とうへん 辰砂釉陶片 しんしゃゆうとうへん 高麗青磁写 (象嵌) 陶片 こうらいせいじうつし (ぞうがん) とうへ 淡黄磁陶片 たんおうじとうへん 葆光彩磁草花文花瓶陶片 ほこうさいじぞうかもんかびんとうへん 葆光彩磁草花文花瓶陶片 ほこうさいじぼたんからくさもんかび	h	1907(明治40)年	板谷波山記念館蔵 板谷波山記念館蔵 個人蔵、板谷波山記念館蔵 個人蔵 個人蔵 個人蔵 個人蔵 個人蔵 個人蔵 個人蔵 個人蔵 個人蔵 個人	参考道 3 参考道 2 39 38 43 42 45 46 49 48 47 44 51
	展示室≫第Ⅱ章 ジャパニーズ・アール・ヌーヴォー/陶芸革新一アヴァース 大】 窯焚日記 かまたきにっき 釉薬調合帳 ゆうやくちょうごうちょう マジョリカ写陶片 マジョリカうつしとうへん 飛鳥山焼陶片 あすかやまやきとうへん 彩磁陶片 さいじとうへん 株光青磁陶片 ほこうせいじとうへん 水華磁陶片 ひょうかじとうへん 大離へ (新変) 陶片 てつゆう (ようへん) とうへん 長砂釉陶片 しんしゃゆうとうへん 高麗青磁写 (象嵌) 陶片 こうらいせいじうつし (ぞうがん) とうへん 英光彩磁草花文花瓶陶片 ほこうさいじぞうかもんかびんとうへん 株光彩磁牡丹唐草文花瓶陶片 ほこうさいじぼたんからくさもんかび 彩磁路葉文大花瓶陶片 さいじふきはもんだいかびんとうへん	h	1907(明治40)年	板谷波山記念館蔵 板谷波山記念館蔵 個人蔵、板谷波山記念館蔵 個人蔵 個人蔵 個人蔵 個人蔵 個人蔵 個人蔵 個人蔵 個人蔵 個人蔵 個人	参考美 1 参考美 3 参考美 2 39 38 43 42 45 46 49 48 47 44 51 52
	展示室≫第Ⅱ章 ジャパニーズ・アール・ヌーヴォー/陶芸革新一アヴァース 大】 窯焚日記 かまたきにっき 釉薬調合帳 ゆうやくちょうごうちょう マジョリカ写陶片 マジョリカうつしとうへん 飛鳥山焼陶片 あすかやまやきとうへん 彩磁陶片 さいじとうへん 葆光青磁陶片 ほこうせいじとうへん 赤磁陶片 せいじとうへん 鉄釉 (窯変) 陶片 てつゆう (ようへん) とうへん 辰砂釉陶片 しんしゃゆうとうへん 高麗青磁写 (象嵌) 陶片 こうらいせいじうつし (ぞうがん) とうへ淡黄磁陶片 たんおうじとうへん 葆光彩磁草花文花瓶陶片 ほこうさいじそうかもんかびんとうへん 葆光彩磁牡丹唐草文花瓶陶片 ほこうさいじぼたんからくさもんかび 彩磁路葉文大花瓶陶片 さいじふきはもんだいかびんとうへん 葆光彩磁陶片 ほこうさいじとうへん	h	1907(明治40)年	板谷波山記念館蔵 板谷波山記念館蔵 個人蔵、板谷波山記念館蔵 個人蔵 個人蔵 個人蔵 個人蔵 個人蔵 個人蔵 個人蔵 個人蔵 個人蔵 個人	参考資 3 参考資 2 39 38 43 42 45 46 49 48 47 44 51 50 41
· 府瞰	展示室≫第Ⅱ章 ジャパニーズ・アール・ヌーヴォー/陶芸革新一アヴァース 大】 窯焚日記 かまたきにっき 釉薬調合帳 ゆうやくちょうごうちょう マジョリカ写陶片 マジョリカうつしとうへん 飛鳥山焼陶片 あすかやまやきとうへん 彩磁陶片 さいじとうへん 株光青磁陶片 ほこうせいじとうへん 大華磁陶片 ひょうかじとうへん 大華磁陶片 せいじとうへん 鉄釉 (窯変) 陶片 てつゆう (ようへん) とうへん 長砂釉陶片 しんしゃゆうとうへん 高麗青磁写 (象嵌) 陶片 こうらいせいじうつし (ぞうがん) とうへん 薬光彩磁草花文花瓶陶片 ほこうさいじぞうかもんかびんとうへん 株光彩磁草花文花瓶陶片 ほこうさいじぼたんからくさもんかび 彩磁路葉文大花瓶陶片 さいじふきはもんだいかびんとうへん 株光彩磁陶片 ほこうさいじとうへん 素焼 (葆光彩磁) 陶片 すやき (ほこうさいじ) とうへん	んとうへん	1907(明治40)年	板谷波山記念館蔵 板谷波山記念館蔵 個人蔵、板谷波山記念館蔵 個人蔵 個人蔵 個人蔵 個人蔵 個人蔵 個人蔵 個人蔵 個人蔵 個人蔵 個人	参考資 3 参考資 2 39 38 43 42 45 46 49 48 47 44 51 50 41
(竹)	展示室≫第Ⅱ章 ジャパニーズ・アール・ヌーヴォー/陶芸革新一アヴァース 大】 窯焚日記 かまたきにっき 釉薬調合帳 ゆうやくちょうごうちょう マジョリカ写陶片 マジョリカうつしとうへん 飛鳥山焼陶片 あすかやまやきとうへん 彩磁陶片 さいじとうへん 葆光青磁陶片 ほこうせいじとうへん 大華磁陶片 ひょうかじとうへん 赤磁陶片 せいじとうへん 鉄釉 (窯変) 陶片 てつゆう (ようへん) とうへん 辰砂釉陶片 しんしゃゆうとうへん 高麗青磁写 (象嵌) 陶片 こうらいせいじうつし (ぞうがん) とうへ 淡黄磁陶片 たんおうじとうへん 葆光彩磁草花文花瓶陶片 ほこうさいじぞうかもんかびんとうへん 葆光彩磁性丹唐草文花瓶陶片 ほこうさいじぼたんからくさもんかび 彩磁蕗葉文大花瓶陶片 さいじふきはもんだいかびんとうへん 葆光彩磁陶片 ほこうさいじとうへん 素焼 (葆光彩磁) 陶片 すやき (ほこうさいじ) とうへん メャパニーズ・アール・ヌーヴォー/ Ⅱ-2 アール・ヌーヴォーー	ん んとうへん - いのちの輝き		板谷波山記念館蔵 板谷波山記念館蔵 個人蔵、板谷波山記念館蔵 個人蔵 個人蔵 個人蔵 個人蔵 個人蔵 個人蔵 個人蔵 個人蔵 個人蔵 個人	参考資 3 参考資 2 39 38 43 42 45 46 49 48 47 44 51 52 50 41
· 府瞰	展示室≫第Ⅱ章 ジャパニーズ・アール・ヌーヴォー/陶芸革新一アヴァース 大】 窯焚日記 かまたきにっき 釉薬調合帳 ゆうやくちょうごうちょう マジョリカ写陶片 マジョリカうつしとうへん 飛鳥山焼陶片 あすかやまやきとうへん 彩磁陶片 さいじとうへん 株光青磁陶片 ほこうせいじとうへん 大華磁陶片 ひょうかじとうへん 大華磁陶片 せいじとうへん 大藤磁陶片 せいじとうへん 大藤磁陶片 しんしゃゆうとうへん 高麗青磁写 (象嵌) 陶片 こうらいせいじうつし (ぞうがん) とうへん 株光彩磁草花文花瓶陶片 ほこうさいじぞうかもんかびんとうへん 株光彩磁社丹唐草文花瓶陶片 ほこうさいじぼたんからくさもんかび、彩磁蕗葉文大花瓶陶片 さいじふきはもんだいかびんとうへん 株光彩磁陶片 ほこうさいじとうへん 株光彩磁陶片 ほこうさいじとうへん 株光彩磁陶片 ほこうさいじとうへん ボ光彩磁陶片 ほこうさいじとうへん ボ光彩磁陶片 ほこうさいじとうへん ボ光彩磁陶片 ほこうさいじとうへん	んとうへん	1906(明治39)年頃	板谷波山記念館蔵 板谷波山記念館蔵 個人蔵、板谷波山記念館蔵 個人蔵 個人蔵 個人蔵 個人蔵 個人蔵 個人蔵 個人蔵 個人蔵 個人蔵 個人	参考資 1 参考資 3 参考資 2 39 38 43 42 45 46 49 48 47 44 51 52 50 41 40
· 府瞰	展示室≫第Ⅱ章 ジャパニーズ・アール・ヌーヴォー/陶芸革新一アヴァース 大】 窯焚日記 かまたきにっき 釉薬調合帳 ゆうやくちょうごうちょう マジョリカ写陶片 マジョリカうつしとうへん 飛鳥山焼陶片 あすかやまやきとうへん 彩磁陶片 さいじとうへん 森光青磁陶片 ほこうせいじとうへん 非磁陶片 ひょうかじとうへん 鉄釉 (窯変) 陶片 てつゆう (ようへん) とうへん 辰砂釉陶片 しんしゃゆうとうへん 高麗青磁写 (象嵌) 陶片 こうらいせいじうつし (ぞうがん) とうへん 葆光彩磁草花文花瓶陶片 ほこうさいじぼたんからくさもんかび、 彩磁蕗葉文大花瓶陶片 はこうさいじぼたんからくさもんかび、 彩磁蕗葉文大花瓶陶片 さいじふきはもんだいかびんとうへん 葆光彩磁陶片 ほこうさいじとうへん 茶焼 (葆光彩磁) 陶片 すやき (ほこうさいじ) とうへん 素焼 (葆光彩磁) 陶片 すやき (ほこうさいじ) とうへん 素焼 (葆光彩磁) 陶片 すやき (ほこうさいじ) とうへん ジャパニーズ・アール・ヌーヴォー/ Ⅱー2 アール・ヌーヴォーー 菊花形藤花図壺 きっかがたとうかずつぼ 彩磁金魚文花瓶 さいじきんぎょもんかびん	ん んとうへん - いのちの輝き	1906(明治39)年頃 1911(明治44)年頃	板谷波山記念館蔵 板谷波山記念館蔵 個人蔵、板谷波山記念館蔵 個人蔵 個人蔵 個人蔵 個人蔵 個人蔵 個人蔵 個人蔵 個人蔵 個人蔵 個人	参考資 3 参考資 2 39 38 43 42 45 46 49 48 47 44 51 50 41 40 特別出
· 府瞰	展示室≫第Ⅱ章 ジャパニーズ・アール・ヌーヴォー/陶芸革新一アヴァース 大】 窯焚日記 かまたきにっき 釉薬調合帳 ゆうやくちょうごうちょう マジョリカ写陶片 マジョリカうつしとうへん 飛鳥山焼陶片 あすかやまやきとうへん 彩磁陶片 さいじとうへん ・ 本華磁陶片 ひょうかじとうへん ・ 大華磁陶片 ひょうかじとうへん ・ 大華磁陶片 しんしゃゆうとうへん ・ 大静磁 (窯変) 陶片 てつゆう (ようへん) とうへん ・ 長砂釉陶片 しんしゃゆうとうへん ・ 高麗青磁写(象嵌) 陶片 こうらいせいじうつし (ぞうがん) とうへ ・ 漢、美磁陶片 たんおうじとうへん 「東光彩磁草花文花瓶陶片 ほこうさいじぞうかもんかびんとうへん 「東光彩磁草花文花瓶陶片 はこうさいじぼたんからくさもんかび ・ 彩磁蕗葉文大花瓶陶片 さいじふきはもんだいかびんとうへん 「東光彩磁)、場片 すやき (ほこうさいじ) とうへん ・ 東洗 (葆光彩磁) 陶片 すやき (ほこうさいじ) とうへん ・ ボル・ボーズ・アール・ヌーヴォー/ Ⅱー2 アール・ヌーヴォーー ・ 菊花形藤花図壺 きっかがたとうかずつぼ ・ 彩磁金魚文花瓶 さいじきんぎょもんかびん	ん んとうへん - いのちの輝き	1906(明治39)年頃 1911(明治44)年頃 明治40年代	板合波山記念館蔵 板合波山記念館蔵 個人蔵、板合波山記念館蔵 個人蔵 個人蔵 個人蔵 個人蔵 個人蔵 個人蔵 個人蔵 個人蔵 個人蔵 個人	参考章 1 参考章 3 参考章 2 39 38 43 42 45 46 49 48 47 44 51 52 50 41 40 特別出 55 56
(俯瞰)	展示室≫第Ⅱ章 ジャパニーズ・アール・ヌーヴォー/陶芸革新一アヴァース 大】 窯焚日記 かまたきにっき 釉薬調合帳 ゆうやくちょうごうちょう マジョリカ写陶片 マジョリカうつしとうへん 飛鳥山焼陶片 あすかやまやきとうへん 彩磁陶片 さいじとうへん 森光青磁陶片 ほこうせいじとうへん 非磁陶片 ひょうかじとうへん 鉄釉 (窯変) 陶片 てつゆう (ようへん) とうへん 辰砂釉陶片 しんしゃゆうとうへん 高麗青磁写 (象嵌) 陶片 こうらいせいじうつし (ぞうがん) とうへん 葆光彩磁草花文花瓶陶片 ほこうさいじぼたんからくさもんかび、 彩磁蕗葉文大花瓶陶片 はこうさいじぼたんからくさもんかび、 彩磁蕗葉文大花瓶陶片 さいじふきはもんだいかびんとうへん 葆光彩磁陶片 ほこうさいじとうへん 茶焼 (葆光彩磁) 陶片 すやき (ほこうさいじ) とうへん 素焼 (葆光彩磁) 陶片 すやき (ほこうさいじ) とうへん 素焼 (葆光彩磁) 陶片 すやき (ほこうさいじ) とうへん ジャパニーズ・アール・ヌーヴォー/ Ⅱー2 アール・ヌーヴォーー 菊花形藤花図壺 きっかがたとうかずつぼ 彩磁金魚文花瓶 さいじきんぎょもんかびん	ん んとうへん - いのちの輝き	1906(明治39)年頃 1911(明治44)年頃	板谷波山記念館蔵 板谷波山記念館蔵 個人蔵、板谷波山記念館蔵 個人蔵 個人蔵 個人蔵 個人蔵 個人蔵 個人蔵 個人蔵 個人蔵 個人蔵 個人	参考資 1 参考資

作品名	作者名 ————————————————————————————————————	制作年代	所蔵	図録番号
彩磁八ツ手文手焙 さいじやつでもんてあぶり		明治末期~大正前期	筑西市(神林コレクション)蔵	58
八つ手葉花瓶 やつではかびん		1919(大正8)年	泉屋博古館東京蔵	66
彩磁八ツ手葉文花瓶 さいじやつではもんかびん		大正前期	個人蔵	60
葆光彩磁八ツ手葉花瓶 ほこうさいじやつではかびん		1913(大正2)年	茨城県陶芸美術館蔵	59
彩磁百合文花瓶 さいじゆりもんかびん		大正前期	筑西市(神林コレクション)蔵	62
柘榴模様花瓶 ざくろもようかびん		1910年代	石川県立工業高等学校蔵	67
至高の美を求めて/Ⅲ-1 葆光彩磁の輝き				
葆光彩磁珍果文壺 ほこうさいじちんかもんつぼ		1921(大正10)年頃		76
葆光彩磁蔓草文細口花瓶 ほこうさいじつるくさもんほそくちかび	 びん	1920(大正9)年頃	—————————————————————————————————————	74
葆光彩磁唐草文細口花瓶 ほこうさいじからくさもんほそくちかび	 びん	1916(大正5)年	泉屋博古館東京蔵	71
東 東 東 光 彩 磁 葵 模 様 体 は こ う さ い じ あ お い も よ う は ち し に に に に に に に に に に に に に		大正前期	個人蔵	70
				69
				80
				特別出品
	,			特別出
	∿			68
				64
葆光彩磁鳳凰文花瓶 ほこうさいじほうおうもんかびん		1923(大正12)年頃	個人蔵 	77
葆光彩磁嘉祥文花瓶 ほこうさいじかしょうもんかびん		1923(大正12)年頃	個人蔵	78
葆光彩磁葡萄紋様花瓶 ほこうさいじぶどうもんようかびん		1920(大正9)年頃	野田市鈴木貫太郎記念館蔵	75
<u> </u>		1017/1-76/6	5 D P L M L T T	
		1917(大止6)年	泉座博古館果泉感 	72
葆光彩磁葡萄文香炉 [火舎 北原千鹿]		+正洛期	個人蔵	82
ほこうさいじぶどうもんこうろ ほや きたはらせんろく		八正夜舟」	四八成	02
葆光彩磁柘榴文香炉 ほこうさいじざくろもんこうろ		大正後期 	個人蔵	81
至高の美を求めて/Ⅲ-2 色彩の妙、陶技の極み				
		四和10年代	個人蔵	95
		#E/H104- C	回八成	
さいじちんかもんこうろ ほや きたはらせんろく		1925(大正14)年	廣澤美術館蔵	123
彩磁葡萄文香炉 さいじぶどうもんこうろ		大正後期	個人蔵	90
氷華彩磁唐花文花瓶 ひょうかさいじからはなもんかびん		1929(昭和4)年	東京国立近代美術館蔵	92
彩磁草花文水指 さいじそうかもんみずさし		1957(昭和32)年		98
碧磁竹葉花瓶 へきじちくはかびん		 大正前期		63
		1916(大正5)年		84
				104
				87
		<u> </u>		124
さいじつるあしもんこうろ ほやてらだたつお		大正後期	廣澤美術館蔵	89
葆光青磁唐花彫文花瓶 ほこうせいじからはなほりもんかびん		1919(大正8)年頃	筑西市(神林コレクション)蔵	103
鏽釉唐花彫紋花瓶 しゅうゆうからはなほりもんかびん		1922(大正11)年		100
金砂磁柘榴紋花瓶 きんしゃじざくろもんかびん		大正後期	個人蔵	101
桃彫紋花瓶 ももほりもんかびん		1931(昭和6)年頃		108
		大正後期一昭和前期		99
里曜磁事形花瓶 こくようじかつめがたかびく				ככ
黒曜磁棗形花瓶 こくようじなつめがたかびん 		四十二十二十二十二十二十二十二十二十二十二十二十二十二十二十二十二十二十二十二	しもだて美術館蔵	105
	八つ手葉花瓶 やつではかびん 整磁八ツ手葉文花瓶 さいじやつではもんかびん 薩光彩磁八ツ手葉文花瓶 はこうさいじやつではかびん 粘幅模様花瓶 ざくろもようかびん 至高の美を求めて/IIIー1 	八つ手葉花瓶 やつではかびん 彩磁八ツ手葉文花瓶 さいじやつではもんかびん 優光彩磁八ツ手葉文花瓶 ほこうさいじやつではかびん 彩磁百合文花瓶 さいじゆりもんかびん 柘榴模様花瓶 ざくろもようかびん 葦高の美を求めて/Wー1		

指定 作品名	作者名	制作年代	所蔵	図録番号
≪第4展示室≫ 第Ⅲ章 至高の美を求めて/Ⅲ−3 侘びの味	わい―茶の湯のうつわ			
淡黄磁牡丹文花瓶 たんおうじぼたんもんかびん		1961(昭和36)年	佐野市立吉澤記念美術館蔵	111
青磁蓮華文水差 せいじれんげもんみずさし		大正前期	板谷波山記念館蔵	115
青磁蓮口花瓶 せいじはすぐちかびん		昭和前期	個人蔵	107
草花文茶碗 そうかもんちゃわん		1959(昭和34)年	佐野市立吉澤記念美術館蔵	159
椿文茶盌 つばきもんちゃわん		1963(昭和38)年	筑西市(神林コレクション)蔵	161
彩磁唐花文茶碗 さいじからはなもんちゃわん		1962(昭和37)年	佐野市立吉澤記念美術館蔵	160
茶入図 ちゃいれず		昭和20-30年代	筑西市(神林コレクション)蔵	165
淡紅磁香炉 たんこうじこうろ		昭和前期	個人蔵	131
氷華磁捻耳香炉 ひょうかじねじりみみこうろ		昭和20年代	個人蔵	147
白磁蓮華文香炉 はくじれんげもんこうろ		大正中期	個人蔵	117
菊文平茶盌 きくもんひらぢゃわん		大正後期	個人蔵	122
天目茶碗 てんもくぢゃわん		1924(大正13)年頃	筑西市(神林コレクション)蔵	120
天目茶碗 てんもくぢゃわん		1942(昭和17)年頃	筑西市(神林コレクション)蔵	141
天目茶碗 てんもくぢゃわん		1944(昭和19)年頃	筑西市(神林コレクション)蔵	143
天目茶碗 てんもくぢゃわん		1944(昭和19)年	筑西市(神林コレクション)蔵	142
仙壽文茶碗 せんじゅもんちゃわん		1958(昭和33)年頃	筑西市(神林コレクション)蔵	158
擂座茶入 るいざちゃいれ		1963(昭和38)年	筑西市(神林コレクション)蔵	162
天目茶碗 てんもくぢゃわん		昭和前期	個人蔵	135
茶杓 ちゃしゃく		1945(昭和20)年	板谷波山記念館蔵	164
水差に椿図 みずさしにつばきず		昭和20-30年代	個人蔵	167
色絵犬張子香合 いろえいぬはりここうごう	初代宮川香山	1910(明治43)年	泉屋博古館東京蔵	特別出品
白磁菊文香炉 はくじきくもんこうろ		昭和前期	個人蔵	128
葆光白磁菊香炉 [火舎 北原千鹿] ほこうはくじきくこうろ ほや きたはらせんろく		昭和前期	廣澤美術館蔵	127
小禽香合 しょうきんこうごう		昭和前期	個人蔵	136
彩磁呉須絵香炉 さいじごすえこうろ		昭和10年代	佐野市立吉澤記念美術館蔵	94
«ホール≫				
唐花文壺(生素地) からはなもんつぼ(なまきじ)		1962(昭和37)年	板谷波山記念館蔵	168

【次回展のお知らせ】

泉屋博古館東京リニューアルオープン記念展IV

不変/普遍の造形 ―住友コレクション中国青銅器名品選―

東京館のリニューアルオープン記念展の掉尾を飾るのは、住友コレクションの象徴、中国青銅器の名品たちです。 およそ3000年前の古代から受け継がれ、東アジアの美術工芸の源となった中国青銅器。

造形や文様、銘文、鑑賞の歴史など、さまざまな角度からその魅力を余すことなくご紹介すべく、

住友コレクションの選りすぐりの名品を一堂に会する特別な機会となっています。

また今回の記念展にあわせて3D計測を用いたデジタルコンテンツを制作し、展示会場にて公開いたします。

会 期 2023年1月14日 (土) ~ 2月26日 (日)

休 館 日 月曜日 (祝日の場合は翌平日休館)

開館時間 午前11時 \sim 午後6時(入館は午後5時30分まで)

*金曜日は午後7時まで開館(入館は午後6時30分まで)

会 場 泉屋博古館東京(東京・六本木)

入館料 一般1,000円 高大生600円 中学生以下無料

*20名以上は団体割引料金(一般800円、高大生500円)

* 障がい者手帳ご呈示の方は無料



4